

## 11月25日 ASTRO CUP



島尻消防職員で構成されるASTROは、県内の消防組合職員を対象としたロープレスキューの技術を競うASTRO CUPを開催しました。



県内各地から11チームが参加し、5つの災害想定を実演で競い、UR-I(浦添消防)が優勝に輝きました。

## 11月29日 高校生によるプログラミング教室



南部工業高校は、新城小学校5年生を招き、情報教育の一環として、プログラミング教室を行いました。

高校生が授業進行を行い、子ども向けプログラミングツール「スクラッチ」を利用したLED点灯や、ドローン・ミニ相撲ロボットの操作など、子ども達にとって身近にない体験で意欲的に参加していました。



また、高校生にとっては日頃の学習を発信する機会となり、お互い良い刺激を受けた機会となりました。

## 11月24日 島尻消防フェスタ2024



島尻消防組合消防本部は、南の駅やえせで島尻消防フェスタ2024を開催しました。

消火器放水や心肺蘇生法など様々な消防体験を通して、消防・防災の必要性を再認識し、災害のない安全なまちづくりを推進する取り組みの一環で行われました。



当日は町内外から多くの家族が訪れ、消防車の前で記念撮影や消防体験を通して消防に楽しくふれ合う機会となりました。

## 11月10日 初開催!東風平エイサーまつり



字東風平青年会による東風平エイサーまつりが開催されました。2部編成で行われ、前半は青少年育成の一環で、子どもたちによるエイサーと吹奏楽が披露されました。

後半のエイサーでは町外の青年会を招き、町内の青年会とは衣装も踊りも異なり、一味違ったエイサーを見る貴重な機会となりました。写真上:東風平青年会、下:南桃原青年会(沖縄市)



## 11月8日 よんな~笑って介GO!



11月11日「介護の日」に合わせ、認知症について「泉とオバーのよんな~笑って介GO~」の講演会が行われました。県認知症介護指導者・主任介護支援専門員の羽鳥訓秀さんによる認知症の基礎知識の講習と、マルチタレンティト喜舎場泉さんとお笑いコンビゆうりきやへの山田力也さんによる介護コントが行われました。

コントは泉さんの認知症介護経験をもとに作られており「辛いことも笑いで乗り越えてほしい」という熱い思いが来場者の心に寄り添い、会場は笑いと涙に包まれました。

## 11月18日 土佐之塔慰靈祭



高知県遺族会は、具志頭城址敷地にある土佐之塔で慰靈祭を実施し、関係者らが参列しました。

土佐之塔は、旧具志頭村が、沖縄戦による高知県戦没者にゆかりの深い土地として、高知県の方角を望んで建立されました。1966(昭和41)年11月に建立されたことから、毎年11月に慰靈祭が実施されています。

